

四国電友会会報

第 1 1 1 号

平成 12 年 7 月



目 次

NTTグループの動き	2
NTT平成十一年度決算	2
連結(五十七社)・旧NTT一社	2
会社紹介	3
NTT-ME四国	3
優先接続制度の事前周知活動始まる	3
お知らせ	4
第二十九回四国地方本部総会を開催	4
支部だより(高知)	5
高知電友会OBネットの結成とその後	5
会員名簿発行に伴う事務局からのお願い	5
年金情報・厚生年金制度の改正について	5
健康のページ	5
脳卒中(脳血管障害)を防ごう	6
人生さまざま・後半生を生きる	6
還暦こそ後半生のスタート	6
乳ガンを克服ネリンピックに出場	7
私は今	8
テルウエルだより	12
平成十二年度NTT・OB大学を開講(愛媛)	12
テルウエル香川介護サービスセンター発足(香川)	12
高知OB歩こう会と	12
ポランティア須崎OB会が交流(高知)	12
東・中・南予地区で文化財めぐり(愛媛)	13
M・M(マルチメディア)コーナー	14
ボケ防止はインターネットで	14
会員現況	14
俳句	15
敬弔・物故者叙位叙勲	15
表紙の言葉	15
編集後記	15

NTTグループの動き

NTT平成十一年度決算
連結は六期連続で「増収・増益」
旧NTT一社では「減収・増益」

連結決算は

NTTは五月二十六日、持株会社を含め計五十七社の連結決算を発表した。それによると、売上高は初めて十兆円を突破、十兆四千二百一十一億円（前年度比六千九百十四億円、七・一%増）に、経常利益も一兆円にちかい八千二百五十億円（前年度比一千七百六十三億円、二十七・二%増）となり、連続六期にわたり増収・増益を記録した。ドコモ九社とデータの牽引力（ドコモ九社は前年度比五千七百十二億円、データは同九億円の売上増）に加え、東・西地域会社の節約・増収施策が功を奏し、両社の経常利益が、さきの中間決算期の予測よりも五百四十七億円も増大したこと等によるもの。一方、売上構造には大きな「分界点」が現れた。

NTTは売上内容を「インターネット・データ通信」、「移動体通信」の情報流通系と、「アナログ固定回線」の在来系に三分区しているが、十一年度は、「インターネット・データ通信」が、四千五百十億円増えて、二兆八百四十億円（構成比二〇・〇%）、「移動体通信」が、四千三十億円増えて三兆六千四百億円（同三十四・六%）の計五兆六千九百四十億円（同五十四・六%）となったのに対し、「アナログ固定回線」は一千六百三十億円減少し、四兆七千二百七十億円（同四十

五・四%）となり、情報流通系の構成比が初めて五割を超え、「事業の糧」の主役が交替したことを示している。

旧NTT一社では持株会社、東・西地域会社、NTTcomの四社を合計した従来の一社ベースでは一

NTT平成11年度決算概要

単位：億円

区 分	決 算 額		連結決算の売上高構造の推移 ()内は構成比			
	通産(57社)	旧NTT一社	サ-ビス区分	10年度	増 減 額	11年度
売 上 高 対前増減率 対前増減率	104,211 6,914 7.1%	60,939 ▲430 ▲0.7%	インターネット データ通信	16,330 (16.8%)	4,510	20,840 (20.0%)
	営 業 費 用 対前増減率 対前増減率	94,408 5,814 6.6%	57,969 ▲961 ▲1.6%	移動体通信	32,070 (33.0%)	4,030
経 常 利 益 対前増減率 対前増減率		8,250 1,763 27.2%	2,632 259 10.9%	アナログ 固定回線	48,900 (50.2%)	▲1,630
			売 上 高 計 合 計	97,300 (100.0%)	6,910	104,210 (100.0%)

NTT東・西の経常利益

単位：億円

区 分	中間期予想	増減	11年度決算
NTT東日本	290	277	567
NTT西日本	▲700	270	▲430
計	▲410	547	137

売上高は、六兆九百三十九億円（前年度比四百三十億円、〇・七%減）。電話収入の減（三千七百二十六億円、九・三%減）をISDN（二千四百七十一億円、四十一・五%増）やデータ伝送（四百七十二億円、四十二・三%増）等の増で補填しているものの完全にカバーしきれないという構図が続いている。

経常利益は、二千六百三十二億円の増（前年度比二百五十九億円、十・九%増）で「減収・増益」の決算となった。

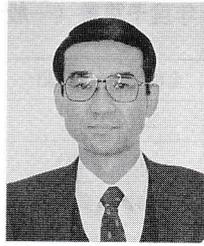
一社ベースの決算は、さきの中間期決算段階では、「減収・減益」が見込まれ、経常利益は二千億円の予想だったが、東・西会社の頑張りが功を奏し、予想値より六百二十二億円増えて二千六百三十二億円となった。

ちなみに、両社の経常利益は、東が中間期予想では二百九十億円だったのが、二百七十七億円増の五百六十七億円に、西は七百億円の赤字だったのが、二百七十億円改善され、四百三十億円の赤字にとどまり、両社合わせて五百四十七億円も見込みを上回った。



会社紹介

NTT-ME 四国



会社概要

- ・商号 株式会社エヌ・ティ・ティ・エムイー四国
- ・設立 昭和六十三年六月七日
- ・所在地 愛媛県松山市宮西一丁目九番四十号
- ・代表取締役社長 酒井 輝隆
- ・従業員数 一八四三名

(平成十二年三月末)

主な事業内容

チメディアエンジニアリング)に変更し、情報流通企業への成長を着実に遂げているところ。

通企業への脱皮」と「黒字構造への転換」を二大経営目標とし、競争に打ち勝つ体制への大胆な事業構造の転換と既存事業分野の構造改革が求められているところ。

「MEI四国」としても、早期に情報流通企業への脱皮を図るため、昨年度には、中期経営計画の第一ステップとして、営業体制・設備運営体制の再構築を行い、新たなマルチメディア市場の開拓と事業領域の拡大に努めてきたところであり、一定の業容拡大にも繋がる事業展開を行ってまいりました。

また、今日の激変する市場に臨機に対応していくために、第二ステップとして、抜本的な構造改革を推進するとともに、より効果的・効率的な体制へと見直しを図り、競争力のある会社への転換と、更なる情報流通市場の拡大及び受託コストの削減などに積極的に取り組んで行くこととしております。

「優先接続制度」の事前周知活動始まる

電話の利用者が、あらかじめ利用する電話会社を選択し、それをNTTの交換機に登録しておけば、「〇〇XY」等の電話会社の識別番号をダイヤルしなくても、その電話会社を利用することができる「優先接続制度」が来年度五月一日から開始されるが、その事前周知活動(関係事業者共同周知)がこの五月にスタートした。

目的は、どの会社を利用しても、ダイヤル方法が同じになり、公正競争が保たれるというものである。

市内・県内市外・県間市外・国際の四通話 (6ページ下段へ続く)

沿革

当社は、昭和六十三年六月七日に日本電信電話株式会社四国支社設立の子会社として発足しました。

当初は、電柱敷地管理業務を中心に十七名の社員で営業を開始し、平成六年七月に香川県域、翌七年七月には愛媛・徳島・高知県域において所外系を中心とした事業拡大を行い、平成九年には所内系設備運営業務及び通信機器販売・保守業務の事業拡大を図るなど、四国の高度情報化社会を推進する「総合情報通信エンジニアリングサービス会社」として事業領域を拡大し、NTTのイコールパートナーとしての役割を大いに発揮してきました。また、平成十年十月に「TEI四国グループ」として、新事業の積極的展開とコストリダクションを図ることから、「NTT-TEIサービス四国」を設立しました。

更に、本年三月には、社員はもとより地域の皆様に慣れ親しんでいた「TE」の名称も、今日のマルチメディアに象徴される情報流通企業の名に相応しい「ME」(マルチメディアエンジニア)

今後の動向

二十一世紀を向かえる今日、情報通信産業はインターネットの爆発的な普及拡大、固定電話からモバイル端末へと急速に変化しております。

このような状況下においてNTTを取り巻く環境は、固定電話から移動体への需要シフト、料金競争の激化などによる加入電話の収入は、急激に減少しているとともに、今後のプライスクラッシュ制、長期増分費用方式の導入による極めて厳しい経営環境が想定され、NTT西日本グループにおいては、「情報流

平成 1 2 年度予算書 (一般会計)

〈収入の部〉 (単位: 千円)

科 目	金額	記 事
前期繰越金	234	
仮 受 金	76	繰越分
会費等収入	864	支部から
分担金収入	1,180	NTTから (総会費、会報費、名簿費の一部)
配付金収入	6,085	本部から (人件費、運営補助費、評議員会費)
総 会 収 入	80	祝い金
広 告 収 入	1,300	名簿、会報に掲載
利 息 収 入	1	
そ の 他 収 入	1,210	保険協力費、公職調査費
合 計	11,030	

〈支出の部〉

科 目	金額	記 事
事 業 費	2,200	会報、名簿費、慶弔見舞金
会 議 費	2,010	総会費、本部理事会、評議員会、事務局長会議、地本理事会、編集委員会等
事 務 費	5,069	給与、通勤費、用品費、通信費、コピー機賃借料等
会費等支出	1,104	支部へ (運営補助費)
そ の 他 支 出	337	支部へ (保険協力費等)
支 出 計	10,720	
当期収支差額	310	仮受金の繰越分を含む
合 計	11,030	

◎特別基金の繰越額は、1,246 千円です。

お知らせ

第二十九回四国地方本部総会を開催

電友会四国地方本部は、四月二十日、NTTプラザ松山で、第二十九回総会を開催しました。

西本部長の挨拶のあと、藤原NTT西日本取締役愛媛支店長、農本テルウェル愛媛支部長、木村電友会本部事務局長様からお祝辞をいただき議事に入りました。

高知の梶田代議員に議長をお願いし、平成十一年度の事業報告・収支決算報告および会計監査報告が原案どおり承認されるとともに、平成十二年度の事業計画と予算が次のとおり決定されました。

「会員の生き甲斐の向上」と「NTTの発展に寄与する」ため、全会員が力を合わせ、

施策の推進に協力されるようお願いいたします。

一 会員が生き甲斐を感じる施策等の推進

- (1) ボランティア活動の顕彰に努め、「電友会ボランティア活動賞」候補として本部へ推薦するとともに、その活動状況を会報等で紹介します。
- (2) 会員相互の連携強化を図るため、サークル活動の紹介や、電友会主催のレク行事を実施します。
- (3) 会員交流等に資するため、インターネット愛好者の組織化を図るとともに、NTT・テルウェル等と連携して、ホームページの開設に努めます。
- (4) テルウェルが行う社会福祉活動について、その周知に努め、積極的に参加・協力します。
- (5) 年金・介護保険問題について、引き続き会報等により情報提供等に努めます。

三 会組織の強化

組織の拡充・強化を図るため、次の施策を推進し組織率の向上(対前年度一%以上)を図ります。

- (1) NTTのライフプラン研修会・退職者説明会等での入会勧奨と、その後のフォローを強化します。
- (2) 未加入者の入会勧奨については、他地域の有効事例を参考にするなど、効率的な取り組みを行います。
- (3) NTTグループ会社との連携を深め、退職者の入会勧奨を強化します。
- (4) 会報やレク活動等を通し、電友会への関心、連帯感が深まるよう努力します。

(6) 電友会専用の三保険(自動車保険・団体傷害保険・スーパীগン保険)については、会報等で周知します。

二 NTT(グループ会社を含む) に対する支援・協力活動

- (1) 相互の連携強化を図るため、支店等別に専任役員を定め、体制を整備します。
- (2) NTT等が実施する各種施策を積極的に支援・協力します。
- (3) 非常災害時の支援体制づくりについては、引き続き検討します。
- (4) マルチメディア普及に協力するため、OCN(NTTインターネット・プロバイダー)利用者の増に努め、マルチメディア教室等を実施するほか、指導者の確保・育成を図り、会員への啓蒙・指導活動を推進します。
- (5) 会員の地域における活動状況等を調査しNTT等との連携活動に生かします。

支部だより (高知)

「高知電友会OBネット(仮称)の
結成とその後」

高知電友会では、昨年十月「高知電友会OBネット(仮称)」を結成しました。

実は、OBネットを結成して何が出来るか暗中模索の状態でしたが、インターネットの普及と、会員相互の親睦を図ることが出来るのではないかと、という思いで、関心のありそうな人達に呼びかけました。

その結果、十七名の方の賛同をいただき発足にこぎつきました。その後も勧誘に努め、現在、会員数は二十四名となっております。

さて、発足したものの、会員の技量があまりにも千差万別で、バラエティに富み過ぎていたので、早速「相互研鑽会」を開催するなど、技量の向上に努めました。

そして、メールの交換を通じ、自己紹介などをしながら、会員同志の親密感をより一層強化している次第です。将来的には、電友会のホームページ及びメーリングリストを開設するのが夢です。

なお、会活動を通じパソコン販売の斡旋等ささやかながらN T Tにも協力することができました。

年金情報

厚生年金制度の改正について

平成九年四月に、N T T共済年金が厚生年金に統合され、私達の年金は社会保険庁とN

T T厚生年金基金から支給されることとなっております。

本年三月年金改革法が成立し、厚生年金の保険料・給付額が次のとおり改正(主なもの)されましたので、参考にして下さい。

◎ 保険料負担の改正

(1) 総報酬制度の導入

保険料は給料(標準報酬月額)の十七・三五%とボーナスから一%徴収(いづれも労使折半)されていますが、平成十五年四月からは、給料とボーナスを合わせた総報酬に基づき保険料を徴収することとなり、保険料は十三・五八%(労使折半)に変更されます。

なお、ボーナスの賦課上限額は百五十万円となっております。

(2) 厚生年金被保険者の適用を六十九歳まで引き上げ

現在は、六十五歳に達すると厚生年金被保険者の資格を喪失し、厚生年金保険適用事業所に勤めていても、満額の老齢厚生年金が受けられますが、平成十四年四月からは、在職している場合、六十九歳まで保険料を納め、七十歳から年金を受けることとなります。

但し、老齢基礎年金は六十五歳から満額支給されます。

◎ 年金給付額の改正

(1) 厚生年金給付率の五%引き下げ

厚生年金額を計算する報酬比例部分の給付水準が五%引き下げられ、平成十二年四

月以降に受給権が生じる方に適用されます。但し、すでに年金を受給している方の年金減額はありません。

(2) 六十五歳以降の年金改定は物価スライドのみに変更

従来は、前年の物価上昇に応じた「物価スライド」による改定と、五年ごとの制度改正時に行ってきた「賃金スライド」による改定が行われてきましたが、平成十二年四月からは、物価スライドのみで改定されることとなりました。

但し、賃金スライドを行った場合との開きが大きくなったときは、賃金スライドが再開されます。

(3) 老齢厚生年金の支給開始年齢の引き上げ

現在、報酬比例部分は、六十歳から支給されていますが、昭和二十八年四月二日(女性は三十三年四月二日)以降に生まれた方から、段階的に六十一歳から六十五歳に引き上げられます。

(4) 六十五歳以上七十歳未満の在職者の年金額調整

六十五歳以上七十歳未満で在職している方は、平成十四年四月から、厚生年金被保険者として保険料を納めることとなるほか標準報酬と老齢厚生年金(基礎年金・加給年金を除く)との合計額が一定額(三十七万円)を超える場合は、年金額が減調整されます。



健康のページ

脳卒中(脳血管障害)を防ごう

NTT西日本愛媛健康管理センター所長
宮川 直子



脳卒中は、統計的には昭和二十六年以降、日本人の死因のトップの座を占めておりまして、昭和四十五年をピークに減少しつつありますが、昭和五十六年に悪性新生物に、昭和六十年には心疾患に抜かれ、現在は死因の三位まで減少してきております。

しかし、脳卒中とは全身の指令塔である頭脳(中枢神経)における障害ですので、ひとたび起きれば、短時間のうちに生命をおびやかす、運良く一命を取りとめたとしても、重篤な後遺症が残ることがしばしばある恐ろしい病気であることは、昔も今も変わりありません。

脳卒中には、病気の性格(病態)の全く異なる二つの病変が含まれております。すなわち脳の血管が破れておきる出血性病変(脳出血、くも膜下出血)と、血管が詰まっておきる虚血性病変(脳梗塞)です。

更に、脳梗塞には脳動脈硬化がひどくなり、動脈内腔が詰まってしまう脳血栓と、心臓病など(弁膜症、心房細動等)のために心臓内に出来た血の固まり(血栓)が脳動脈まで流れていき詰まっておこる脳血栓が含まれます。最近では脳出血は減少し、脳梗塞は増加傾向にあります。

それぞれの疾患の原因や症状をまとめると左表のようになります。

次に、脳卒中の予防についてですが、まず原因となりうる表中の病気(高血圧、脳動脈瘤、高脂血症、糖尿病、心臓病、動脈硬化)をお持ちの方は、主治医を決め、まずその治療をきちんと受けて下さい。

これらの病気は、以前は成人病と呼ばれ、現在は生活習慣病と呼ばれますが、初期には自覚症状が乏しいため、ご本人の知らないうちに進行し、全身の動脈硬化を促進し、初発

疾患の原因と症状等

区分	脳出血	くも膜下出血	脳血栓	脳梗塞	脳血栓
原因	高血圧	微小脳動脈瘤	高脂血症・糖尿病		心臓病
好初年齢	中年	青壮年	壮年	不定	不定
発症時間	活動時	活動時	睡眠中	不定	不定
血圧	高	正~高	正~高	正	正
頭痛	+~-	激烈	-	-	+~-
麻痺	+	-	+	+	+

症状が脳卒中や心筋梗塞であったということもあるかもしれません。

そのような悲劇を避けるため、常日頃から健康診断を受け、気になる所見や症状について

ては医師にかかり、アドバイスや治療を受けることをおすすめします。

もちろん、早足でよく歩くなどの運動を心がけ、和食を主体にバランスの良い食事をして塩分や嗜好品のとりすぎや過労を避けるライフスタイルが生活習慣病、ひいては脳卒中をさける基本であることは言うまでもありません。

最後になりましたが、電友会の皆様に耳寄りなニュースがあります。

NTT西日本松山病院に「NTT-OBよろず健康相談コーナー」が設けられました。皆さんそれぞれの悩みにお答えいただけますのでどうかご利用ください。

要電話予約 ○八九一九三六―二四九九

(3ページ下段から)

区分ごとに電話会社を選択できる。

登録方法には、①電話会社選択サービス(マイライン)と、②電話会社固定サービス(マイラインプラス)の二通りがある。

「マイライン」は、登録会社を自動的に選択する通常の形で、登録以外の別の会社を利用したい場合は、その会社の識別番号をダイヤルすればよい。但し、NCCのACR等の機能付き電話機からの通話は、「マイライン」の登録よりもACRの方が優先する。

もう一つの「マイラインプラス」は、別の会社をダイヤルしても、あるいはACRが別の会社を選択設定していても、マイラインプラスの登録会社へ強制接続される。

つまり、優先度は、「マイライン」「ACR」「マイラインプラス」の順で強くなっていくわけ。

(7ページ下段へ続く)

ドキュメント

人生さまざま・後半生を生きる

還暦こそ後半生のスタート

乳ガンを克服ネリンピックに出場

ペタンクという競技をご存じでしょうか。多分テレビなどでご覧になったことがあると思いますが、小振りな砲丸を木製の標的に投げて得点を競う競技で、南フランスで始まり、フランスやイタリアではサッカーと肩を並べる人気スポーツです。

乳ガンの手術歴がある体で、還暦からこれに挑戦し、二年目には早くも県代表として、福井県で開かれたネリンピック（全国健康福祉祭）に出場するという快挙をなし遂げた女性が今回紹介する石川房子さんです。

石川さんは昭和二十八年電電公社（観音寺電報電話局）に採用され、当初は電話交換を担当していたが、生き甲斐を求めて機械課発足と同時に機械課に移り、男性ばかりの職場の紅一点として活躍。当時は自動改式ブームの忙しいなかで、午前中にデスク業務、午後は現場へ出向いて開通試験を手伝った。

当時の思い出をお伺いすると「仕事そのもの面白かったが、何ととっても汗を流してやり遂げた後の打ち上げが一番楽しかった」との笑い声が返ってきました。

そして、そと「二次会へも勿論行きましたよ」と付け加えられました。

昭和六十三年、自分でおかしいなと気づき健康管理医に相談、乳癌切除を決意、一ヶ月ほどの入院で完治「手術のお蔭で今元気にし

ていられるのだと思います」とのこと。

しかしこの手術を切っ掛けに、翌平成元年に五十三歳でNTTを退職した。が、持ち前の明るさと行動力が頭をもたげて、退職と同時に、農協婦人部の地区支部長、地区福祉協議会や観音寺市福祉協議会の役員を引受け、現在も忙しいなか継続して地域のために活動されています。

また、市主催の婦人大学とか郷土文化大学などへも参加し教養を深めることにも積極的に、最初に紹介したペタンクに出会ったのは退職後七年目の還暦を迎えた年でした。

熱心さと努力、そして中学、高校時代にやっていた陸上、テニス、卓球。また採用にやっていた鍛えられたバレーボールなどの経験や生来のスポーツ好きが幸いしてめきめきと腕を上げていきました。

住まいが近くでNTTでも一緒に働いていたAさんという良きチームメイトにも恵まれたペタンクを初めて二年目の平成十年五月には香川県代表として全国ペタンク交流大会（小田原市）に、平成十一年十月には第十二回ネリンピック（全国健康福祉祭・福井市）に出場し好成績を上げました。

これからの目標をお伺いすると「ペタンク日本選手権、スポーツレクリエーション石川大会、来年のネリンピック（ネリンピックは連続出場が出来ないことになっている）」と楽しそうに語られ「グラウンドゴルフもしているんですよ」とのことでした。

これまでにするのは、日々の練習が大変で三百六十五日、雨の日を除いて毎日毎日、朝七時から八時半まで練習をしているそうで「雨の日は練習できないので寂しい」と、また練習のあと仲間とお喋りしながらのモーニ

ングが楽しみとも。

ペタンクの練習のあと、午前中は仲間とパッチワークをしているが、これももう五年になる。最近はこれに加えフクロウやサルのマスコット作りもやっている。

ご主人が定年後始めたハウス園芸は殆ど手伝わないが、家事をすべてこなして、スポーツや地域の活動に、さらに趣味にまで活動範囲を広げているこのパワーには感心させられます。

これらの活動に対して「市のスポーツ振興に多大な貢献をした」と観音寺市から、平成十一年四月と今年四月に二回の表彰状が贈られました。

毎日元気に活躍されている石川さんですがやはり健康には気を配っていて、年一回の間ドックは欠かさず、温泉へ行ったり、旅行してリラックスするよう心掛けていそうです。

乳ガン切除を乗り越えて積極的にスポーツや地域社会で活動されている姿は私も電友会員に元気を与えてくれ心強いかぎりです。

（資延編集委員 記）

（6ページ下段から）

従って、ユーザーを囲い込める「マイラインプラス」の契約如何が電話会社の死命を制することとなる。

今年十一月から各会社ごとの宣伝活動が解禁され、ユーザー獲得に向けた熾烈な競争が予想されるが、電友会としては、NTT支援の立場から、会員がこぞって「マイラインプラス」でNTTを指定されるようお願いいたします。

私は今

◇ 池田 シナエ (牟礼町)

電電公社を退職して早十八年になります。この間の様に思えてなりません。三人の男孫達も成長して親元を巣立って終わりました。今は息子夫婦と私と「パッチ」の四人になって終わりました。

自分の過失から自転車事故で片手片足の不具者になり五カ月間入院生活をしましたが、今では、毎日の家事をリハビリと思い気長くすごしています。そしてこの頃は、週一回温泉を楽しみにしております。これも年の性でしようかしら。

生きている間は元気で頑張りたいですね。どうか皆様くれぐれもご自愛のほどお祈りいたします。

◇ 井門 安重 (松山市)

今年喜寿を迎えました。旅行・囲碁・盆栽・カラオケなど趣味が多くて遊んでいる暇がありません。

酒の雰囲気も大好きです。いろいろありますが、八基会（NTT・OB四名を含む碁友十名の集い）の雰囲気は最高です。

中止して、中止して・・・そのままにして・・・の声に未練残して酒の席に・・・。それから一時間、にくい碁仇と酒盛りが始まります。

◇ 太田 カツミ (小松島市)

退職して七年が過ぎました。退職後はあれもこれもと思っていた趣味に毎日充実していました。

日本舞踊・短歌・書道・カラオケ・旅行と。たまには年休取って休みたい。そんな冗談を言っていて笑っていたのですが・・・

ところが、隣に娘夫婦が引っ越して来て、二歳半と、一歳の孫の子守を任されて、私の趣味どころではなくなり、贅沢な悩みですが「夫と二人で静かな生活がしたい」これが今の私の真実の夢です。

◇ 小笠原 茂 (高知市)

退職して十八年。今年五月、高知電友会総会で私を含め二十七名が喜寿の祝福を頂き有り難うございました。

健康のため毎日のウォーキング、ボケ防止のため約三時間理解の程は別として新聞に親しみ、週一回のカラオケ教室では新曲を、月一回の愛好者の集いでは、ナツメロを歌って昔を想い楽しんでいます。また、水彩画も興味の一つです。

長引く不況で非自発的失業者百二万人、中高年者の自殺の急増やご家族の生活苦を察する時、老いてなお生活可能な年金の有り難さを妻と共にしみじみ感じている昨今です。

◇ 小野 玉乃 (重信町)

皆様お元気ですか。退職してから八年になります。昨年は、家事・子供の世話をしてくれていた母を介護して見送りました。

母の看病で止めていた民謡や踊りを又开始しました。週に一回の踊りの稽古には和服を着て若返り気分を味わったり、又、先日は老齢者介護の病院でボランティアをしたりの昨今です。

これからも地域のひととの交わりを大切にしたい、惚けないで元気でありたいと願っています。

す。皆様のご健康をお祈りしております。

◇ 川西 義光 (今治市)

皆さんお元気ですか。私は趣味としてステレオをコンポネットに作り、CDでクラシックを聞いております。又、囲碁も楽しんでおります。将来はパソコンにも挑戦したいと考えています。

現在、健康でゆとりのある豊かな心と、安心感を持って生活が出来る事は、人間の幸福を授けて下さる運命の神に縋っているお蔭です。

健康で趣味を持ち、人と語り合い毎日を楽しく過ごす事が出来ました事に、感謝しております。

◇ 菅 優 (松山市)

妻が先立ってから週三日シルバー人材センタのヘルパーさんに食事と掃除をやってもらうようになって三年余りが過ぎた。

振り返ってみると戦争・軍隊・シベリヤの捕虜生活。NTTと関連会社の四十年、妻と二人呑気に暮らした十年。そして若い頃には及びもつかなかった今の独身生活。

さて、これからは朝夕の散歩を楽しみ、誰にも煩わされない日々を送りたいと思っています。

◇ 北岡 繁市 (多度津町)

早いもので、第二の職場（四国電力系）で愉快に、十年近くお世話になりました。

昨年、営農集団を結成し、大型農機具を導入、主として、米麦栽培の大規模農業に挑戦しており、行事予定表が適当に埋まる程度

毎日ですが、「忙中閑あり」で、時には骨董品店巡りやら、カラオケ同好会でヘタなノドをうならせてエンジョイしております。やりたい事が山ほどあり、思うようになりませんが、元気で楽しい今の生活が少しでも長くありたいと願っている今日この頃です。

◇ 北田 忠一 (高松市)

私は今思いつきますと喜寿の年を過ぎました。沢山の方々のお蔭によるものと感謝致して居ります。

家庭では二人三脚で生活して来た妻と、過去を語り泣き笑うこともしばしばございます。老骨の身に無芸無趣味で体力の減退と病苦との戦いに向き合っている日々です。徒歩とか田を耕すとかその他工夫はして居ますが思うようには成りません。でも妻と二人で行く所まで頑張っています。どうか皆様も健康でお幸せにお過ごし下さい。

◇ 後藤 波久 (中山町)

受付の麗人に名前入りの花リボンを付けて貰い久々に華やいだ気分、有り難いことに喜寿を祝って頂くという。演壇近くの指定席に着座、最終まで中座は許されぬ。

会は仕組まれた通り進行する。その間、左脳は完全に総会に嵌まり、右脳は敗戦を挟んだ半世紀が走馬燈のように巡り続けていた。「雨ニモ負ケズ、難シイ人間関係ニモヘコタレズ、オ前ガ今日アルノハ電電公社ノオ蔭ダ」と或る先輩の言葉をしみじみと思いついて出た。

◇ 清水 勲 (西条市)

水都といわれる地に住んで、一向に上達しない陶芸に飽きもせず十七年。

時期がくれば夜の海に竿を出し、晴耕は気の向くまま、不作と雑草との闘いです。盆栽・鉢物は思い切って整理し、今は遊び心で、取木・接木を楽しんでいます。

昨年、新車にしたものの、免許更新に教習所講習が必要な年になり、後どのくらい乗れることか。

清らかな湧水と、年なりの健康に感謝している私の今です。

◇ 小路 成子 (大内町)

日毎緑が濃くなりさわやかな日々が続きます。この時期、庭の手入れ・家庭菜園の世話に追われますが、時には樹陰でテーブルを囲み、嫁の手料理、取り立て野菜のサラダでワインを飲み楽しい一時を過ごします。

自然を相手に雑草も多く苦勞しますが、それぞれに健気で風情もあります。雑草を愛おしいと思うのも加令のせいでしょうか。

足腰を勞りながら除草剤にたよらず、隣近所の人々と交わり庭や菜園の手入れに楽しさを味わっています。

◇ 白石 武男 (松山市)

退職して早くも十五年が経過しました。最近、肺気腫になり治療に専念しております。原因は「たばこ」の吸い過ぎ、これ以上悪くならないよう祈るのみです。

◇ 高橋 和雄 (松山市)

今年、ミレニアム二〇〇〇年、という世紀の大きな節目の年ですが、我が家でも小生

が喜寿、妻が古希、そして金婚式と三重の節目を迎え、娘達から祝宴や温泉旅行をプレゼントされ、喜びとともに夫婦で歩んできた人生をあれこれ振り返っております。そしてこの喜びはこれまで、私共にお寄せ戴いた皆様のご厚情のお蔭と感謝しております。

さらに、これからも、二人揃って次の節目に向かって歩み続けたいと希っております。

◇ 竹葉 久 (松山市)

昨年五月に第二の職場を退職しました。今は近くに畑を借りて家庭菜園に精出しています。

昨年の秋、退職を機会に安土城跡、関ヶ原などの戦国時代の舞台を見て来ました。この中で天下分け目の関ヶ原合戦場が、意外と狭い地域であることに驚きました。

これからも、体のほころびを繕いつつも健康でありたいと願っております。

皆様のご健勝をお祈りいたします。

◇ 谷岡 秀男 (高知市)

皆様の近況報告、様子を思い浮かべながら拝見しております。

退職して六年、ビル守衛に就いて二年、多くの人たちとの触れ合いを貴重な糧として元気に過ごしています。

地域では、世話役の勧めもあって保護司としてささやかな社会奉仕に励んでいます。

休日は妻と一緒に近くのプールへ通ったり趣味のパソコンをいじって、心身の健康に留意しています。

恵まれた環境に感謝すると共に、皆様のご健勝を心からお祈りします。

◇ 谷村 宣行 (八幡浜市)
私の住む地域でも小子高齢化は論外ではありません。

そんな状況の中で他の役員の方々の協力を得ながら、広報(区長)委員として地域の活動に微力ながら努めています。

年々体力の衰えを自覚せずにはいられません、地区での活動、行事等を通じての交流で、地区の人々の温かい人情に支えられ「今だから出来る自分」を表現しながら一日一生のつもりで頑張っている昨今です。

◇ 田畑 千代子 (中村市)
退職以来、主婦業と自営業の手伝いの毎日です。

趣味は特にありませんが、日本史に少し興味があり、今「徳川十五代」という本を読んでいます。分かりやすく面白いです。

健康については、これまで病気もせず元気です。何でもよく食べますので、極力体を動かすように心掛けています。歩くのはやめました。三日坊主で続きません。

日曜日の午後は、喫茶店でおしゃべりのひと時を過ごしております。
これからも健康に留意し頑張ります。

◇ 中美 義則 (高松市)

私、胃の検診に九回目かかると、胃の上部にポリプが出来ているとのことにて、内科より外科に回され、平成十一年九月一日市民病院へ入院し、九月七日に胃を全部切開手術しました。「マスイ」を背中に入れて痛みもななく手術を終え、個室へ行き気がついた時にも少しも痛みがなく、同十月七日に退院しました。

その後経過は良く体重も六十キロであったのが五十二キロになりましたが、今は元通りに良くなりました。

その節は、電友会よりお見舞い料を戴きありがとうございました。今は元気に毎日気楽な生活をしています。

◇ 西田 滝夫 (阿南市)

「光陰矢の如し」。戦前の封建主義、軍国主義に教育された青少年時代に、軍人に憧れ予科練に入隊、復員して通信省に入局、昭和五十年に退職して早二十五年経ちました。

在職中及び第二、第三の会社も歩きました。が、仕事の余暇は生き甲斐として幾つもの趣味に徹しました。

そのお蔭で今も囲碁・麻雀・ジャンブル・カラオケ等でOBの方々とも会合に参加し旧交を温めています。

長いようで短い人生、秒読みに入った残り少ない日々を元気で過ごしたいと願っている今日この頃です。

◇ 福井 勝喜 (伊方町)

時の流れは早く、退職して六年目を迎えました。現職時の先輩、知人、友人とも疎遠が続き申し訳なく思っております。

私の日課は、五年前知人から運動を兼ねて郵便配達をしてみないか、と言う誘いのりにパートで郵便配達をしております。勤務後、スポーツセンターのスイミングで汗を流し、気分が乗れば絵筆を握っています。

会報は、知りたいことが豊富に掲載され楽しく拝読しております。スタッフや関係者の方に感謝を申しあげ、会員皆様のご健康を祈念します。

◇ 藤井 左門 (松山市)

私が定年退職をして、二十年余りになりました。その退職の年に、友人にバス遍路に誘われました。

最初は、五・六回のもりで始めましたが興味が出来まして、今年で、お四国が二十数回、西国遍路を五回巡拝しました。

最初の頃は、いわゆる「遍路ころがし」と言われる難所が四・五ヶ所ありましたが、今は四国都を結ぶ高速も完備し、高所はロープウェイで運んでくれますから、高齢者(半分ぐらいおられます)が最後尾の方の足を基準に、美しい四国の四季を楽しんでいます。

◇ 松浦 英喜 (須崎市)

ボケて炊事場へ行っては、ハテ何しに来たのかと、あたりをキョロキョロの今日この頃です。

退職して何年か算用ようしませんが、もう何時消えても良い歳にはなった様で、局からいやNTTから「喜寿の祝いを届ける」と聞いて、慌てて「出向いて行きます」と申し出てるのが現況。

昨夏は「森の案内人養成講座」受講に片道七十キロを通い、やっと「修了証書」を戴きました。

秋から海岸の清掃を兼ねて流木を求めて手作り人形用の「小型のイスや台」を作っています。下手くそですが丈夫がとりえ、差し上げます。

◇ 松岡 政壽 (松山市)

とにかく今のところボケもせず、元気に過ごしています。
毎日午前中は、町内の老友とゲートボール

に興じ、楽しみながら、一日の万歩計を満たし、午後は、狭いながらも庭の菜園で野菜作り、碁友との往来で囲碁。天気が良く、潮汐の適当な日には釣りなど、趣味三昧の日を送っています。

また民生委員三期目の業務にも携わり、地域の友達と交流を深め、楽しく過ごしていたら、いつの間にか古希を迎えていました。

◇ 松末 盛夫 (松山市)

退職し、新しい職場で早五年が過ぎました。単身赴任が長かったので、退職当時は夫婦で旅行するのが楽しみでしたが、今、仕事の他は、毎日の愛犬の散歩・趣味のカラオケ・釣りと最近始めた無農薬の野菜作りなどで健康維持を図っております。

これからは、趣味の仲間を通じて人との出会いを大切に、時代の波に取り残されないようにしたいと思っております。

何をすることも「健康第一」です。皆様のご健勝をお祈りいたします。

◇ 水野 富雄 (宇和島市)

会社を退職して、はや二十年の歳月が過ぎました。

毎日が平凡な一日です。曜日にかかわらず日曜大工、週四〜五日の近所の碁敵と相変わらずのヘボ対局、月三〜五回整形外科通い、週一〜三度老妻とのスパーでの買い物。

雨の日も風の日も欠かさず老犬二匹との散歩、朝夕は多くもない庭の草花への灌水で終わる毎日です。

パソコンは昨年五月息子が買って備えつけてくれたもので、目下鋭意勉強中です。

◇ 三谷 春子 (多度津町)

退職して二十年余り。古希を過ぎた頃から二十年前のヘルニヤで運動不足。今通院、老化を味わっています。

長男家族五人と同居し、気楽に我儘な生活を送らせてもらっています。内孫三人・外孫一人、今年大学生と大阪の孫は、神戸灘中合格で久しぶりのうれし涙です。だからシンガポール旅行に誘われ、迷ったが孫のため頑張っていく事にした。

長い一生には苦楽があるけれど、健康に気をつけて、きんさん・ぎんさんのように、最後まで歩いて、自然に逝きたいと思う今日この頃です。

◇ 村上 安正 (綾南町)

五十五で退職。半年遊んで、テルウエルへ三年、無職。

それからは、月一会員制のクラブで碁、火一OBサロンで碁、水一近所のT宅で碁、木一朝、町の体育館で卓球、近くの温泉で湯ったり、後M宅で碁、金一近所から数名拙宅へ来たりて碁、土一老人クラブに誘われて(若いのに)碁、日一公民館で碁と「休日なし」の忙しさ。

にもかかわらず、町のレク農園で野菜を作ったり、病氣(前立腺肥大、眼底出血、筋肉痛等)ともお付き合い。

今、六十一、「碁理夢中」一最高です。

◇ 百田 彰克 (松山市)

病院・診療所・医院・クリニック等名称の如何を問わず頻繁に出入りしていますが、診療各科のおつきあいは年齢相応だと納得しています。

幸いにして大手術とか長期入院を宣告されたことはなく、病院の塀の外を歩いて来ました。

加齢に伴う、もう一つの悲しみは、辱知各位の訃報に接することが多くなったことです。人は皆、願わざるに病み、望まざるに老い思わざるに死ぬものと観念しています。

◇ 矢野 順子 (内子町)

退職してもう七年が過ぎました。二年後主人を見送り、今は一人暮らしです。

ポケ防止のため、大正琴・民謡教室に通ったり、自分なりに楽しく毎日を送っております。

誘われ、人生の喜び、生活の楽しさ、安らぎを求めて四国八十八カ所・西国巡拝、年一一〜二回温泉めぐりを楽しんでます。

健康に心がけながら、気軽な旅、趣味の盆栽、孫の顔に行くのを楽しみに毎日を送っております。

◇ 山下 道雄 (高知市)

退職から二十五年経過し、八十路をとぼとぼと歩いていきます。

体調を崩し、平成五年電友会役員を辞して以来、加齢とともに次々と故障が出て老年病科に入院も数回、老年病の常として退院後は通院と薬との縁が切れません。

そのかわり早期発見・早期療養にも役立ちました。今も通院しています。

謡曲サークル発足時に入会し二十年を越しました。文字どりの六十の手習いですが、これからも続けてまいります。

テルウェルだより

平成十二年度NTT・OB大学を開講

(愛媛)

五月十八日、五月晴れの爽やかな風の中、平成十二年度NTT・OB大学を愛媛県生活文化センタ(松山市北持田町)において開講しました。

当日は、およそ百名の皆様の参加を得、農本テルウェル愛媛支部長の開講挨拶に続き、



酒井NTT・ME四国社長様から「今後のNTTグループ事業の動向(MEグループを基

軸とした)」と題して、①NTT分割後の会社組織 ②NTTグループを取り巻く通信業界の動向 ③NTTグループ内におけるME会社の現状と今後の取組等について、パワーポイント(パソコン技術を使った最新の通信機器)を使い、その背景や問題点をユーモラスに分かりやすく説明頂ました。

聴講者から「NTTグループを取り巻く通信業界の競争の激しさと、携帯電話、インターネットなど通信メディアの激変がよく理解できました」等の感想が寄せられました。なお、OB大学(愛媛)の今後の日程は次の通りです。

七月十三日・十月十九日・十一月十六日・十二月七日(いづれも木曜日)

「テルウェル香川 介護サービスセンター発足 (香川)」

テルウェル香川支部では、平成十二年四月十一日、NTTプラザ高松において、ボランティア会員等約七十名が参加して「テルウェル香川介護サービスセンター設立総会」を開催しました。

総会では、サービスセンター運営規程の制定ならびに本年度の活動方針、予算、役員等について満場一致で決定し、「助け合いによる介護支援活動」を本格的に展開していくこととなりました。

当面のサービスメニューは、①訪問サービス(訪問・電話)②日常生活支援サービス(介助・家事援助・代行等)③身体介護サービス(清拭・食事介助等)となっております。

詳細については、テルウェル香川介護サービスセンターへお問い合わせ下さい。

(電話) 〇八七―八二二―五二五二



「高知OB歩こう会とボランティア NTT須崎OB会が交流 (高知)」

「高知OB歩こう会」では、今年五月二十六日、「ボランティアNTT須崎OB会」との交流行事を実施しました。これは、歩こう会からの呼びかけに須崎OB会が応じ実現したものです。

当日は、天候にも恵まれ、高知勢がお弁当等を持参して、須崎駅で合流。須崎OB会の役員等の案内で、須崎市魚市場・富士ヶ浜・

道の駅・魚菜市场等を見学しながら約十キロを走破。昼は、富士ヶ浜で持参の弁当を広げ、須崎OB会のご好意による缶ビールで乾いた喉を潤して歓談、現役時代に須崎局に勤務した者は、当手を思い出しながらの楽しい交流会となりました。



この交流会は今回限りとせず、次回は須崎勢が高知へ来ることで再会を約束、道の駅・魚菜市场等で買ったお土産を手に、午後二時半JR須崎駅を後にした。

今回は、ウィークデーの開催でもあり、二十余名の参加でしたが、初のサークル間交流で、親睦の輪を広げ楽しい大人の遠足となり

ました。

東・中・南予地区で文化財めぐり (愛媛)

NTTグループ退職者等文化活動の人気行事となっている「文化財めぐり」を三地区で実施、それぞれの地域カルチャー等に接するとともに、旧交を温めバスツアーの一日を楽しみました。

▼宇和島地区

五月二十一日、宇和島地区のNTTOB二十九名の参加を得、野菜・山菜・魚介・日用雑貨・骨董品・植木など、約六百五十の露店が並び賑わう高知の日曜市と、月の名所の桂浜を散策しました。

▼今治地区

六月六日には、今治地区のOB四十二名が、ジャパンフロラ二〇〇〇淡路花博で、人ひとりの山に驚き、入場待ち時間にイライラしながらパビリオンめぐりを楽しみました。

▼松山地区

また、六月七日には、松山地区のOB百十五名が、鷺羽山から瀬戸大橋と備讃瀬戸の多島美を展望した後、池田氏三十一万五千石の城下町岡山城・後楽園の名所旧跡と夢二郷土美術館の岡山カルチャーゾーンを観光しました。宇和島・今治地区での文化財めぐりも、今年で三年目となり、年一回の行事を楽しみにしている多くの皆様から「来年は、いつ、どこへ・・・ぜひ実施して下さい」との熱いラブコールが沢山寄せられております。

(11ページ下段から)

◇ 渡部 勲 (松山市)

退職して二十一年余り。その間お世話いただいた第二の職場で、これからの老後をのんびりと思っていた矢先、家内が不治の難病と診断され、介護のため一年余りで退職、治療に専念したが約十年後没しました。

元同僚で近所の方々の温かい心遣いにより元気づけられ感謝しています。

現在は、地域の老人会の皆様とスポーツ等を通じ健康で気楽に過ごしています。老人会のメンバーでは、まだ若い方ですので、これからも健康に留意して、一日一生充実した日を重ねて過ごす所存です。よろしく。

◇ 吉田 富三郎 (高知市)

この四月で退職して七年になりました。

沖釣り(舟)が大好きでこの五年ぐらい風の日には殆ど海に出ています。残念な事に波が大嫌いで少し波が出ると怖がってすぐ丘にあがっていて漁師仲間から笑われていました。おかげでカツオも釣ったし、キハダの十キロ位の物も釣りました。

今は何処でどう間違ったかビル管の仕事を来年の三月まですることになりました。

血圧が少し高気味のため二日に一回ぐらい散歩に精出しています。

▽次の方の原稿は、次号とさせて頂きました。

- 明地 正雄 入谷須美江 梅木 堅次
- 加藤 敏幸 喜虎 富夫 佐々木光重
- 富岡 純一 中田 敬 西上ヒサエ
- 西原 斜 西村 久子 浜田 博
- 松沢 憲一 三宅 康之 森 和治



M・Mコーナー

ボケ防止はインターネットで

徳広 孝敏 (高知市)

一 動 機

手術後のリハビリ期間を何とか有意義に過ごせる方法はないかと思ったのがインターネットを始める動機でした。三年前の話です。パソコンは高価でしたが入院給付金を当てにして早速購入しました。

今、パソコンの高性能化と価格の低下は驚くばかりの速さです。

しかし、安くなるのを待っていてもインターネットは出来ません。思いついた時が最適の買い時です。ボケ防止の妙薬を呑んでいると思えば安いものだと自分で納得しています。

二 勉強不足

インターネットを我流で始めたものの、判らないことばかりで本箱は解説書の山となりました。もっと基本から習いたいと「高齢者パソコン同好会」に入会。自習が主ですが、詳しい人に教えて貰うこともできます。

勉強はあまり進みませんでしたが、出無精が解消できたこと、知り合いが沢山出来たことが大きなメリットでした。しかし、ここで知った人へのメールの交換は何だか遊びみたいで物足りなさを感じます。

そこでメールングリスト「シルバー高知」へ入会しました。次の「URL」を一度のぞいてみて下さい。

http://www.informyoma.or.jp/silver~kochi/

会員は、国内はもとより外国にまで広がりは、今では一九〇名をこえています。毎月一回の勉強会は高知県内で開催しますが、時折「オフ会」(直接会って酒を呑む)があります。「カナダオフ会」では、観光をかねてカナダのメンバーに会いに行きました。活動はなかなか活発です。

三 インターネット周辺機器

(1) 回 線

家庭では電話が必要品ですからパソコンも同時に使いたくないならNTTの「ISDN」が最適です。最近ではサービスも良くなり接続時間の延長や超過料金も安くなりました。

インターネットをやっている人なら一度はパソコンがもっと早く動いてくれないかなと思います。各家庭に光ファイバーが入るのはまだまだ先のことでしょうから、今話題のメタル回線でも出来る「ADSL」が入らないかな、と思います。「ISDN」の何倍もの早さで快適なインターネットが楽しめる筈です。

(2) デジタルカメラ

新製品の高級機が出ていますが、インターネットに使うなら一三〇〜一五〇万画素の中級機で十分です。価格も安くなり三〜五万円以下で入手できます。可愛い孫の写真がメールで届くと思わず微笑みます。

(3) モバイル

今、ドコモの「iモード」携帯が大ヒットしています。どこからでも手軽にインターネット出来るからです。ノートパソコンにPHSを接合ば「ISDN」並のインターネットが楽しめます。

いつでも、どこでも、快適にインターネットするには更に進んだ次世代携帯「W-CDMA」の実現が待たれるところです。

四 高知電友会OB・NETの発足

ある時、OBが個々にやっているインターネットをネットワークにしようと提案がありました。

「イラレ集団」はすぐ規約や世話人を決め立ち上げました。現在二十名余りでメールのリレーをやっていますが、将来目標は専用のホームページ作りです。活動の中でNTTのサザンクロスやISDNの紹介などささやかではありますが会本来の「NET」に貢献の目的に向かって動いています。

会員が更に増え、お互いが研鑽し親睦を深められれば、電友会OB・NETとしてもこれ以上のことはありません。

会員現況

会員数の推移

支部	11年12末	12年3末	12年6末
愛媛	1,798	+8 1,806	+21 1,827
香川	1,054	▲1 1,053	+15 1,068
徳島	661	+14 675	+1 676
高知	809	+13 822	+9 831
計	4,322	+34 4,356	+46 4,402

(注) 上段は、対前期増減数

俳句

眉秋俳句会 (徳島)

植樹十年梅馥郁と神の庭

留学の娘からの電話梅盛り

紅唇のもてあそびおり海酸漿

城山に花千本の風が吹く

一輛の汽車の過ぎゆく花菜畑

車いす小さな輪となり花の下

春泥を越すか越さぬかこの一步

母を恋う芥摘みし日の疎開先

灯に泛ぶ花の撓みの重きほど

青山 清澄

角野 清剛

加地 道子

原 雅峰

日開 桃花

山田まさよ

湯村二条子

和田とも子

長島 正雅

平成十二年三月〜五月の例会より

(通回二六〇回)

敬弔

次の方が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り致します。

清勇 正直様 12・4・11

柳川 政一様 12・4・21

白井 正規様 12・4・22

田房 玄爾様 12・4・28

徳島市 小松島市

77 76

82 84

三野町 松山市

氏名

逝去年月日

許歳

生前の居住地

板東 一男様 12・5・8

香西ツル子様 12・5・14

川端 秋良様 12・5・15

濱田 京様 12・5・24

中川 昭次様 12・5・27

大西 元信様 12・6・10

東條 晃様 12・6・17

佐々木英子様 12・6・25

70 鳴門市

77 高松市

71 北条市

66 宿毛市

73 松山市

73 鴨島町

71 徳島市

77 高松市

▼会員の計報は、各県支部の事務局へ、急ぎご連絡下さい。また、お気付きの方は、ご協力下さるようお願い致します。

物故者叙位叙勲

正六位勲五等旭日章
従六位勲六等瑞宝章

渡部 般貞様
白井 正規様

事務局からのお願い

会員名簿の発行に伴う

名簿の現行化について

平成十二年度発行(十月発行予定)の会員名簿の加除・訂正等を始めております。十一年度版発行後、住所・電話番号・勤務先等が変更になった方や、掲載内容に不備な点があった方で、電友会への通知が未了の方は、八月十五日までに各県の事務局へご連絡ください。

表紙の言葉

アオモンイトトンボ 馬場 清(松山市)
イトトンボは水辺に生息していて、体が小さいだけに見逃してしまいます。
このイトトンボは愛媛県温泉郡重信町の花きセンタで撮影したものです。

編集後記

▽「優先接続制度」の周知活動(関係事業者共同周知)が始まっております。
会員がござって「マイラインプラス」でN T Tを選択するとともに、親戚・友人等にも同様の働きかけをお願いします。
▽四国電友会の「ホームページ」の立ち上げ準備をしています。皆様のご協力を得て、逐次補強して行きたいと思っております。
▽梅雨明けとともに夏本番です。
何はともあれ、健康・無事故です。会員皆様のご自愛をお祈り申し上げます。
(松本)



四国電友会会報 第一一七号
発行 平成十二年七月一日
編集 電友会四国地方本部
松山市一番町四一三
N T T西日本愛媛支店内
電話 ○八九一九三六一二〇二三
印刷 N T T四国電話帳株式会社

MEWAVE 128-インターネットパック

パソコンが選べる、インターネットが楽しめる、月々**4,260**^{※1}円から始める、まるごとおまかせパック!!

インターネット

INSネット64 申込手続き

インターネット接続サービス

WAKWAK または **OCN**
OPEN COMPUTER NETWORK
 昼夜を問わず100時間/月
 利用時間に合わせた豊富なサービスプラン

ターミナルアダプタ
MN128 mini-s + 雷ガード^{※3}
(NP-16Z・PC)



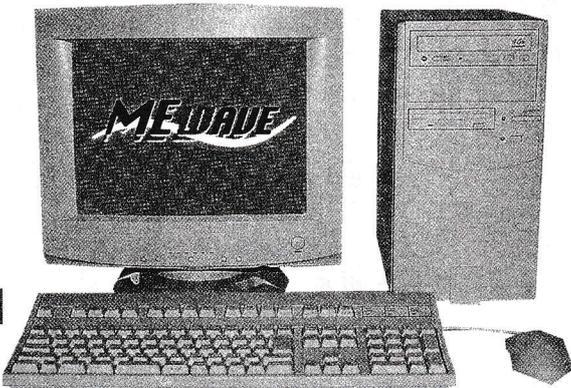
+

+

出張
 セットアップサービス

機器
 3年間保証

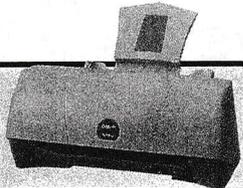
簡単・安心・快適



PLUS

M-501i (Panasonic CTA45BME)
 CPU:AMD K6-2 450MHz メモリ:64MB HDD:8.4GB
 ディスプレイ:15インチCRT パック月額料金:4,260円~

プリンタ (オプション)
 インクジェットプリンタ CANON BJ F210(USBケーブル付)
 キャンペーン価格 **16,800円**
※「128-インターネットパック」に含むことも可能です



選べるパソコン

お好きなタイプが選べるパソコン全18機種ラインナップ。

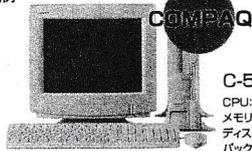
DESK TOP

Panasonic・NEC
 HITACHI・Gateway
 SONY・EPSON・DELL
 HP・COMPAQ・富士通

NOTE

SONY・NEC
 HITACHI・富士通
 EPSON・Panasonic
 COMPAQ

商品例



C-502i (COMPAQ DESKPRO)
 CPU:Celeron 466MHz
 メモリ:64MB HDD:8.4GB
 ディスプレイ:15インチCRT
 パック月額料金:6,260円~



E-702i (EPSON V30)
 CPU:Mobile Celeron 333MHz
 メモリ:64MB HDD:6.0GB
 ディスプレイ:14.1インチTFT
 パック月額料金:9,260円~

インターネット利用に必要な機器や安心サービスがついてます。

※1 表示の価格は、機器・サービス3年割賦契約料金(3,280円^{※2}/月~)と、プロバイダ(OCN)ダイヤルアクセス・ライト定期利用料金分(980円/月)を合算した「128-インターネットパック」価格です。

※2 物件価格102,840円、実質年率9.25%、総支払価格118,080円

※写真は、実際の機種と異なる場合がございます。都合により予告なく同等機種に変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。※モニタ画面ははめ込み合成です。

※3 NTT-ME四国では、番からターミナルアダプタを守る雷ガード(NP-16Z・PC)をセットでご提供しています。

※4 NOTEタイプは、マウスが別売となります。

お申し込み・お問い合わせは
株式会社 エヌ・ティ・ティ エムイー四国 ☎0120-604310

愛媛支店:〒790-0065 愛媛県松山市宮西1丁目9番40号 受付時間:午前9時~午後5時(土曜・日曜・祝日は除く)



ホームページでもご注文OK!!

NTT-ME四国ホームページ <http://www.me-shikoku.co.jp/>